



もうすぐ梅雨入りです 備えは大丈夫ですか？

梅雨入り間近となりました。

梅雨の間は、集中豪雨や長雨による地盤のゆるみなどで、予測できない災害が発生することがあります。いざというときに備えて、早めの準備をしておきましょう。(次ページの避難予定場所をご確認ください)

■災害に対してのチェック項目

- 非常時に備え、保存食、貴重品、懐中電灯、携帯ラジオ、応急医薬品など非常持出品の準備をしておきましょう。
- 特にお年寄りや身体の不自由な人には地域で声をかけ早めに避難させましょう。
- ラジオ(FMきらら80.4MHz)・テレビや、市のホームページなどの気象情報に十分注意しましょう。
- 万一のために、避難予定場所への経路を確認しておきましょう。
- 河川のはん濫、山崩れは瞬時に起こりますので、早めに避難しましょう。
- 家の周りの水路を掃除し、水の流れをよくしておきましょう。
- 灯油やガソリン、農薬などの危険物の安全管理を確認しましょう。
- 雨に弱い地盤では、災害が繰り返し起こる傾向があります。地域での過去の災害例を確認しておきましょう。
- 大雨が降り出したら、外出先からは早めに帰宅し、非常時に備えましょう。



▲▼防災パトロールのようす



【問い合わせ先】

総務課 (☎ 82-1122)

6月は「環境月間」です

～始めよう！わが家のCO₂削減法～

「地球温暖化」は、近い将来、気象の大変化、食料の不足、健康障害などの大きな異変をもたらすものと懸念されています。

地球温暖化の原因となっているCO₂を減らすためには、生活の中のエネルギー使用を家庭内で少しでも減らすことが必要です。

みなさんも、できることを一つずつ始めてみましょう。



■エアコン

- 冷房は28℃、暖房は20℃を目安に温度設定を調整する。
- フィルターはこまめに掃除する。
- 室外機は風通しの良い方向に設置し、夏場は日除けをする。

■テレビ

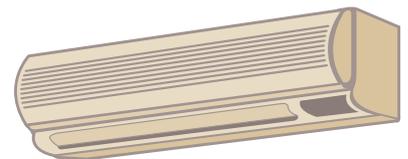
- 見ていない時は消す習慣をつける。
- 音量や明るさを適正にする。

■冷蔵庫

- 熱いものは冷ましてから入れる。
- 開閉の回数を減らす。
- 詰め込みすぎないようにする。

■洗濯

- 洗濯物は入れすぎず、約8割くらいにとどめる。
- なるべく風呂の残り湯を使う。



■ガス機器

- ぬれたままの鍋、やかんを火にかけない。
- 炎が鍋の底からはみださないようにする。

■照明器具

- 不必要な照明はこまめに消す。
- 部屋の大きさにあった明るさの照明を選ぶ。

■自動車

- 急発進、空ぶかし、無駄なアイドリングをしない。
- タイヤの空気圧をつねに適正に保つ。

■問い合わせ先 環境課 (☎ 82-1144)